

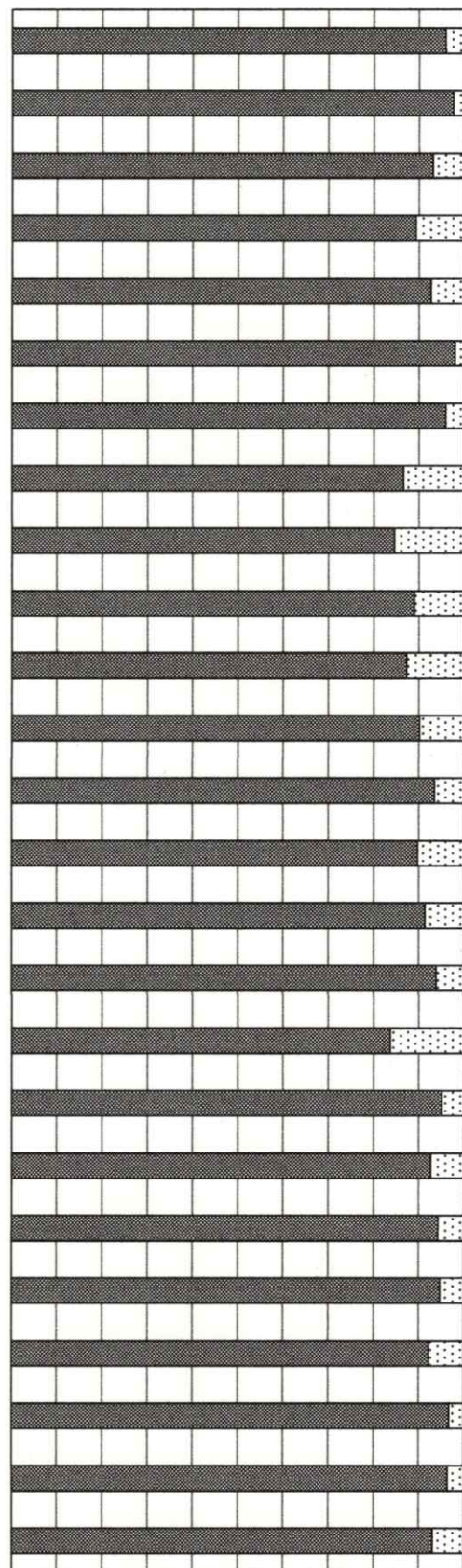
令和 元 年度

生徒による学校評価（全学年）

■ A 十分達成、ほぼ達成されている
 ■ B あまり達成されていない

設問 番号	設 問 内 容
1	学校生活は充実していますか。
2	あなたは、よい友人関係が築けていますか。
3	先生たちは、生徒のことを考えて指導してくれますか。
5	あなたは、第八中学校に満足していますか。
6	あなたは、学校の教育目標や学年目標などについて、理解していますか。
7	あなたは、命を大切にし、思いやりの心をもっていじめをしないように生活していますか。
7-2	道徳の授業では、自分の考えを伝えたり、相手の考えを聞いたりして、より良い生き方について語り合ったり、話し合ったりしていますか。
8	各教科の学習は、分かりますか。
8-1	数学の習熟度別学習と英語の少人数別学習は、学習内容を理解するのに分かりやすいですか。
8-2	授業はきまりが守られており、落ち着いた雰囲気の中で行われていますか。
8-3	教材や教え方、学習活動を工夫した授業をする先生が多いですか。
8-5	授業や学級活動などで、将来の進路や生き方について考える機会がありますか。
9	あなたは、学校で一生懸命に運動をしたり、健康に気を付けたりして生活していますか。
9-1	学校は、給食の充実のために、毎日「たより」を出し、健康の増進に積極的に取り組んでいますか。
10	学校行事や生徒会活動、部活動では、充実感を得ていますか。
10-1	運動会、宿泊行事や学習発表会など、前向きに取り組んでいますか。
10-2	生徒会活動では、エンジョイ八中や行事の実行委員など、関心をもって取り組んでいますか。
11	あなたは、学校できまりやマナーを守り、落ち着いて勉強していますか。
11-1	あなたは、いじめゼロに向けて自分にできることを考えて取り組んでいますか。
12	あなたは、災害時に自分の安全を守るため、適切に行動することができますか。
13	あなたは、事件や事故の防止のための活動や訓練に真剣に取り組んでいますか。
13-1	先生は、生活指導上の問題について気を配り、見逃さずに対応してくれますか。
14-1	人権に対する取組（「命の授業」や「人権講演会」）などを通して、命や人権について考え、お互いを尊重し人を思いやる行動を心がけていますか。
14-2	E組と通常学級の交流や様々な行事を通して、人に対する思いやりの気持ちをもつように努めていますか。
14-3	毎朝の朝読書は、真面目に取り組んでいますか。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90%100%



令和 元 年度

保護者による学校評価 (全体)

- ☒ A 十分達成、ほぼ達成されている
☒ B 達成されていない、あまり達成されていない
☐ C わからない、無回答

設問 番号	設 問 内 容
1	子どもたちは、充実した学校生活を送っている。
2	子どもたちは、仲良く学校生活を送っている。
3	教職員は、誠実に子どもや保護者に接している。
4	保護者は、全体的に学校に協力的である。
5	学校の教育活動には満足している。
6	学校の教育目標や指導の重点は、子どもや地域の実態に合った適切な内容となっている。
7	学校では、道徳の時間を含めた全教育活動をととして、自分と友だちの命を大切にすることや思いやりの心をもつ指導に努めている。
7-4	学校は、いじめ防止等(未然防止、早期発見、早期対応)に努めている。
8	学校は、子どもの学力の定着・向上のために工夫した授業を行っている。
8-2	(進路指導)学校は、上級学校や職業についての理解を深めるような学習活動を取り入れるなど、子どもの進路に関する細かな指導に努めている。
9	学校は、子どもの体力向上や健康の促進に積極的に取り組んでいる。
10	学校は、学校行事や生徒会活動、部活動の活性化に努めている。
10-1	(学校行事の充実)運動会や合唱コンクール、宿泊を伴う行事などでは、友だちと協力して、生徒が主体的に取り組む場が設定されている。
11	学校は秩序があり、子どもたちは落ち着いて学校生活を送っている。
12	学校は、災害に対する知識や、自分の安全を守るための対処の仕方などを確実に身に付けさせるとともに、適切な行動選択ができるよう指導に努めている。
13	学校は、事件や事故を未然に防ぐために、具体的な取組み(名札の着用など)や実地訓練の充実に努めている。
14	学校は、「第八中学校区 小・中連携子ども育成プラン」を基に、小学校と中学校が連携を図り、9年間を見通して子どもたちを育成しようとしている。
15	学校は、学校や子どもたちの様子を分かりやすく伝えている。
15-1	学校は、家庭や地域との連携に積極的に取り組んでいる。
16-1	学校は、「命の授業」や「人権講演会」などを通して、子どもたちに、命や人権の大切さについて考える機会を与えている。
16-2	学校は、E組と通常学級の交流や様々な行事を通して、人に対する思いやりの気持ちを育てるよう努めている。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90%100%

